

原高同窓会 Newsletter 2012 秋

平成 24 年 12 月 27 日同窓会事務局発行

同窓会会員の皆様へ

今秋の主な学校行事としては、10月23日から3泊4日の関西方面への修学旅行と11月1日の本校同窓生二本松義史氏のバンドによるジャズコンサート(芸術鑑賞教室)が挙げられます。このコンサートには敷地内に同居している小高商業高校生をご招待したのですが、そのお返しとして、11月6日小高商業・小高工業共催の元プロ野球選手桑田真澄さんの講演会に原高生がお招きいただきました。

文化行事盛りだくさんの秋ですが、その間にも3年生は進路実現に向けて努力を重ね、これまで、国公立大学、私立大学、専門学校、就職において67名が進路内定を果たしました。

1 平成 24 年度秋の様子

生徒会役員立会演説会 (9月)



次の原高を背負って立つ1, 2年生が伝統継承と復興を熱く説きました。

深まりゆく秋の朝 (11月)



正門から連なる桜並木もすっかり紅葉し、徐々に葉の散る姿が目立つようになりました。

2 同窓会活動について

(1) 東京支部総会

第29回を数える本会は平成24年11月11日(日)上野精養軒にて約170名の参加を得て盛大に開催されました。総会の席上、ご多忙中にもかかわらずご出席いただいた浪江町長馬場有様も挨拶されました。原発事後の窮状について報告があり、山積する問題解決のため日々努力されていることを改めて知りました。懇親会では終始和やかな雰囲気の中、予定の時間があっという間に過ぎ、最後に「校歌」「ふるさと」を斉唱し閉会となりました。



ふるさとを斉唱する会員の皆様

(2) 同窓会活動協力金の募集について

地元における同窓会活動の活性化策について、震災直前に検討されていました。活性化策については本年度の事業にも掲げておきましたが、平成24年11月27日(火)柏曜会館にて役員会を開催し、再度検討しました。活性化策の一環として同窓会活動協力金の募集活動を特に南相馬市から開始することとなりました。開始のための準備を進めております。詳しくは改めてお知らせいたしますが、今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。